

# 文化・芸術の精神分析

祖父江典人・細澤 仁 編

ISBN978-4-86616-112-9 C3011 A5判 並製 218頁 定価 3,000円 (+税)



遠見書房

人間を人間たらしめる文化・芸術に精神分析の立場から迫る——



「精神分析は単なる臨床理論ではなく、人間理解の基礎となる理論である」「文化芸術的素養がない臨床家が、人の役に立つ臨床をすることは難しい」という観点からまとめられた精神分析家による文化芸術論。2人の臨床家の呼びかけに、北山修をはじめ多くの精神分析家が原稿を寄せた。映画や文学、モーツァルト、ジャズにロック、ポップカルチャーから、フロイトの古美術収集やユングの自転車旅行まで、「精神分析」で捉えるカルチャーとアートの世界をめぐる知の饗宴。

第1部 「文化」をめぐる

第1章 日本のリズム ◆ 北山 修/第2章 将棋 ◆ 上田勝久  
ミニコラム文化編/書道から眺めた臨床(平林桃子)/人生は仮面舞踏会——臨床とアイドルと宝塚(近藤麻衣)

第2部 「観ること」をめぐる

第3章 物語としての映画、詩としての映画 ◆ 細澤 仁/第4章 西洋絵画と精神分析 ◆ 増尾徳行/第5章 古美術 ◆ 池田暁史/第6章 版画 ◆ 三脇康生  
ミニコラム観る編/にほんごであそぼ(細澤梨澄)/朝ドラ(西岡慶樹)/現代アート(ジェームズ・タレル)(岡田康志)/草間彌生(岸本和子)

第3部 「聴くこと」をめぐる

第7章 精神分析とジャズ——宿命の芸 ◆ 祖父江典人/第8章 モーツァルト ◆ 館 直彦/第9章 ロック ◆ 江崎幸生  
ミニコラム聴く編/ポップ・ミュージックの極北としての「相対性理論」(細澤仁)/シューベルト(川合耕一郎)

第4部 「読むこと」をめぐる

第10章 精神分析的に小説を読むこと——『海辺のカフカ』を素材として ◆ 木部則雄/第11章 カズオ・イシグロ ◆ 木村宏之  
ミニコラム読む編/森見登美彦『太陽の塔』と精神分析(坂東和晃)/推理小説(上田勝久)/ドストエフスキーと精神分析(祖父江典人)/マンガ(北川清一郎)

第5部 「動くこと」をめぐる

第12章 フロイトと自転車をめぐる小旅行 ◆ 平野直己/第13章 バレーボール ◆ 浜内彩乃  
ミニコラム動く編/“わたし”とゴルフと精神分析(松平有加)/荒川修作と建築——身体性をめぐって(筒井亮太)/クラシックギターと心理臨床の接点——聴くこと(中村公樹)/一人旅(原田宗忠)/バイク(高木友徳)

発送はヤマト運輸 DM 便で行います。都内→九州で3～4日ほどかかりますのでご注意ください

このチラシを見た方限定!

store.jp 小社サイトでの購入に限り、

2冊以上なら **20%割引**

1冊でも **15%引き**

になるクーポンをプレゼント

送料無料です



詳しくは、小社特設サイト

<http://tomishobo.com/waribiki02.html>



をご覧ください。  
遠見書房販売サイト  
へのリンクも  
あります。

	割引	クーポン番号
☆ 1冊買う方	15% OFF	ELoh0cTzRr
☆ 2冊以上の方	20% OFF	TKNbPyttOT